

## 200824 三浦半島の異臭騒ぎ（3回目）と地震の前兆について

テレビや新聞のニュースで詳しく報道されていますが 6月以降、三浦半島でガスのようなにおいの発生が通報されており いずれも原因不明になっています。（またこの6月、7月、8月の3回の異臭騒ぎは いずれも満月か新月の前後に発生しています。）

このような異臭騒ぎと大地震の発生に関するについては 古いことですが 2003年7月26日の宮城県北部地震 M6 クラスが1日3回発生した事例の、約1か月前に仙台市内で同様の異臭騒ぎが起きています。このときも原因は不明とされました。

この2003年は 逆ラジオで地震の予兆を観測しはじめた頃（当時はくるぞーくんというサイト）ですが 宮城に大きなデータが数か月も続き、仙台周辺の大地震を警戒していた、真っ最中でした。

そうした逆ラジオの大きなデータが続いていたときの 2003年6月24日に 仙台市内のガス臭騒ぎが発生し、その直後、当時の逆ラジオの予想の担当者が仙台に出張して異臭の通報があった場所を聞いて、宮城県の地図上にプロットしたところ、仙台市内を南北に走る断層に重なり、皆が驚いた記憶があります。つまり仙台の地下で大地震の予兆として圧力が高まっており、断層の一部の口を開かせて、そこから地下のガスが漏れてきたことで 異臭さわぎが起きたと想定されます。

その異臭騒ぎのあと、実際の大地震は約1か月後の2003年7月26日に発生しました。

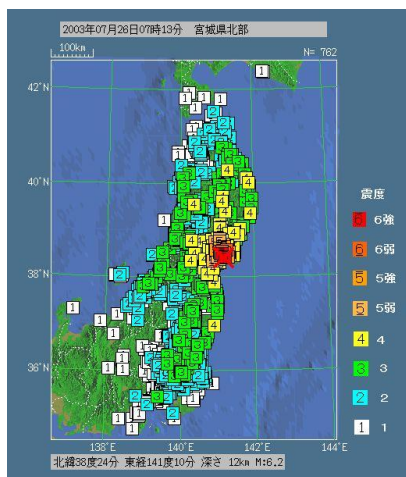
<例>2003年仙台でのケース

6月24日 仙台市内のガス臭騒ぎが発生

7月26日 宮城県北部 M6 クラス 1日3回の大地震が発生

<仙台の断層図>

<7月26日 宮城県北部 M6 3回>



そこで今回の三浦半島の異臭さわぎを見ると、次のような経過になっています。

今回 2020年の三浦半島の異臭騒ぎ（3回）：

6月4日夜 ガスのような臭い 260件 >月齢12（満月の2日前）

7月17日午前 同様の119番通報 7件 >月齢26（新月の4日前）

8月21日午前8時40分ごろ ガスの臭いがする 40件 >月齢2（新月の2日後）

三浦半島には以下の図のような断層群があり、今回の異臭の通報のあった場所と近似しています。仮に、これらの異臭が三浦半島近辺の地下で、大地震の予兆として圧力が高まっており、断層の一部の口を開かせて、そこから地下のガスが漏れてきたことだとするとこの先、しばらくの間、三浦半島、東京湾、相模湾、房総沖などを震源とする大地震への警戒が必要になると考えられます。

<逆ラジオー：ゆれくるん>では関東～中部、東海の大きなデータの推移に注意してきていますが、これからさらに警戒を強めていく必要があると考えます。



NEWS.YAHOO.CO.JP

横須賀 この夏3回目の異臭騒ぎ...原因は? (日本テレビ系 (NNN)) - Yahoo!ニュース

